

Agency for Cultural Affairs ▶ moving to Kyoto
文化庁
京都へ

文化庁の京都移転

～文化芸術立国の実現に向けて～

2022年度に京都で業務開始

伝統産業、映像・マンガ・アニメ・コンテンツ、食、観光、生活文化などの京都の強みを文化政策に反映し、

従来の文化芸術にとらわれないような
新しい文化が京都から次々と誕生

世界の文化首都・京都へ

「政治・経済」と「文化」の双眼構造による経済・文化両面から日本創生を!

政治・経済首都

政治・経済の国際交流のハブ
新産業の創造による経済成長

三つの
交流ハブ

文化首都

文化の国際交流のハブ
文化芸術を起爆剤とした日本創生

「文化芸術立国」の実現

移転を見据え、
機能強化した文化庁

① 文化政策の対象拡大

食文化をはじめとする生活文化など複合
領域の文化芸術振興など

② 文化芸術活動の基盤充実

③ 文化政策形成機能の強化



文化庁の移転は、東京一極集中の是正、文化の力による地方創生、地域文化の掘り起こしによる文化芸術の振興を図る国家プロジェクト

文化庁移転が決まってからの動き

◆平成28(2016)年3月22日

京都への文化庁の全面的な移転が決定!

◆平成28(2016)年4月

文化庁移転協議会の設置

国、京都府及び京都市において、文化庁の京都移転に向けた対応等を検討

◆平成28(2016)年7月

関西全体で文化庁移転をバックアップ

文化庁、関西広域連合、京都府、京都市及び関西経済連合会の5者で「文化の力で関西・日本を元気に」を共同発表

◆平成29(2017)年4月

「文化庁地域文化創生本部」設置

本格移転の準備を進めつつ、新たな政策ニーズに対応した事務・事業を先行的に実施

◆令和4(2022)年12月(予定)

文化庁移転施設竣工

◆令和5(2023)年3月中(予定)

京都での業務を開始



文化庁移転施設完成イメージ
昭和天皇の「即位の礼」に合わせて建設された旧京都府警察本部本館を改修

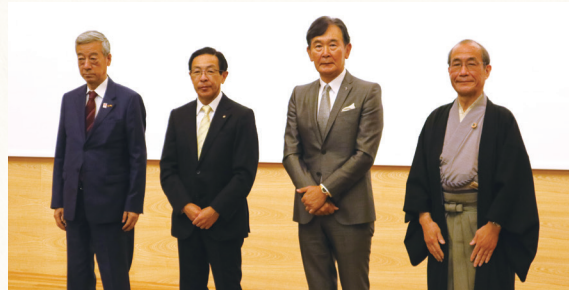
ロゴマークと一緒に文化庁の京都移転を盛り上げましょう



文化庁の京都移転を多くの方に知っていただき、盛り上げていきたい、そんな思いから、文化庁京都移転ロゴマークを作成しました。

企業、団体等が行う取組(文化芸術、観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業など)や、PRポスターなどに幅広く活用いただけます。

イベント等の取組は、文化庁京都移転準備実行委員会公式サイト「文化庁 京都へ」でも発信させていただきます。



文化庁京都移転1年前イベント「関西地域文化フェア」で文化庁移転を応援するプラットフォームをキックオフ

(左から、塚本京都商工会議所会頭、西脇京都府知事、都倉文化庁長官、門川京都市長)



★ロゴマークの活用方法、使用届の提出については、
文化庁京都移転準備実行委員会公式サイト
「文化庁 京都へ」をご覧ください。
<https://bunka-iten.kyoto/>

文化庁京都移転準備実行委員会(京都府、京都市、京都商工会議所)
京都府文化政策室 075-414-4320
京都市文化庁移転推進室 075-222-4200
京都商工会議所特別プロジェクト推進室 075-341-9755

令和4年3月発行